

## 令和4年度事業報告

当協会では、今後の活動の方向性を示した「山口県国際交流協会中期活動プラン」（令和元年度から5か年間）に基づき、厳しい財政状況の中、関係機関・団体等との連携の下、様々な事業に取り組んでいるところである。

こうした中、令和4年度は、前年度に引き続きオンライン化や新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を取り入れながら、多文化共生の地域づくりに向けた事業をはじめとして、各種の事業について、効果的かつ効率的な実施に取り組んだ。

令和4年度事業の実施状況は、次のとおりである。

### 1 協会運営事業

#### (1) 国際交流基金の造成

県・市町（平成11年度から休止）、民間ともに、出捐金の実績はなかった。

#### (2) 協会事業のPR及び賛助会員・事業用寄付金の募集

運営基盤の強化に向け、協会事業のPR及び賛助会員・事業用寄付金の募集を行った。

#### ア 協会事業のPR（パンフレットの配布等）

- 総合調整会議 (5月13日ほか・山口市)
- 山口日英協会創立20周年記念講演会 (5月14日・山口市)
- 日本語ボランティア入門講座 (5月28日ほか・オンライン等)
- やさしい日本語講座 (6月4日ほか・オンライン等)
- 外国ルーツの子ども支援ネットワーク会議 (6月9日ほか・山口市)
- 外国文化講座（韓国ほか） (6月11日ほか・オンライン等)
- コミュニティ通訳ボランティア講座 (6月18日・オンライン)
- ときわミュージアム ラ・ラ・ラ展パネル展示 (6月18日～7月18日・宇部市)
- 日本語で話そう in 柳井市 (6月30日ほか・柳井市)
- 外国人住民のための生け花講座 (7月2日・山口市)
- 多文化共生地域会議 (7月5日・山口市)
- 地域日本語学習支援者情報交換会 (7月30日・オンライン)
- インターンシップ受入 (8月3日・山口市)
- 外国人住民等相談窓口対応研修会 (8月5日・オンライン)
- やまぐち外国人相談支援ネットワーク会議 (8月12日・山口市)
- 外国につながる子どもの日本語学習支援講座 (8月24日ほか・オンライン)
- 多文化共生に係る行政連携会議 (10月20日・オンライン)
- 外国人住民等相談窓口対応に係る職員研修会 (10月27日・周南市)
- 多文化共生キーパーソン意見交換会 (11月12日・山口市)
- 日本語ボランティアスキルアップ講座 (11月19日ほか・周南市ほか)
- 災害時外国人サポーター養成講座 (1月21日・萩市)
- 多文化共生フォーラム (2月4日・長門市ほか)
- 地域日本語教室連絡会議 (3月2日・オンライン)
- 外国人住民のための防災教室 (3月12日・山口市)
- ときわ動物園アジア展パネル展示 (3月21日～5月7日・宇部市)

## イ 賛助会員

区 分		令和4年度 (A)	令和3年度 (B)	増減 (B - A)
会員数	個人	297名 (297口)	392名 (394口)	△95名 (△97口)
	団体	74団体 (149口)	74団体 (148口)	±0 (+1口)
	市町	県内全 19市町	県内全 19市町	±0
賛助会費収入		3,041,000円	3,225,000円	△184,000円

・賛助会員の加入促進及び会費納入時の非接触化を図る観点から、令和3年度分より、個人会員を対象に協会ホームページ上でのクレジットカード支払いも可能にした。

## ウ 事業用寄付金

2件、18,918円の寄付があった。

## 2 情報ネットワークを構築する事業

### (1) 情報収集提供事業

国際交流・国際協力・多文化共生に関する各種情報の収集や提供・普及等を行った。

### (2) 広報事業

広く県民を対象に、協会の役割、協会事業への参加・協力のための情報を提供した。

#### ア ホームページの活用促進事業

協会主催イベント及び県内外の国際交流・国際協力・多文化共生に係るイベント情報等をホームページに掲載した。

また、SNS (Facebook・Twitter) でも情報発信を行った。

区 分	令和4年度 (A)	令和3年度 (B)	増減 (B - A)
ホームページユーザー数	29,029人	30,048人	△1,019人
Facebook フォロワー数	1,766人	1,692人	74人
Twitter フォロワー数	439人	413人	26人

## イ 携帯メール配信事業

配信希望登録者 (332人) にイベント等各種情報のメールマガジン配信 (月2回) を行った。

## ウ 多文化共生キーパーソン意見交換会の開催

県内の外国人住民と地域社会との文化・情報の橋渡し役となるキーパーソンと連携していく上での参考とするため、各地域の外国人コミュニティや国際活動団体で中心的な存在となっている方々から意見を聴取した。

開催日：11月12日 (土)

場 所：(公財) 山口県国際交流協会 交流ラウンジ

参加者：外国人5名 (ベトナム・中国・フィリピン・インドネシア・米国)、日本人2名

## 3 県民の主体的な国際活動を支援しコーディネートする事業

### (1) 国際活動助成金事業

県内の国際活動団体が行う多文化共生推進事業・国際交流事業、国際協力事業に対して、一元

化した助成金制度により、助成金を交付した。

団 体 名	事 業 名	確定額 (円)
周南地区日本中国友好協会	しゅうなん日中文化交流会	70,000
NPO法人にほんごコミュニティ	下関にほんごスピーチコンテスト	70,000
NPO法人山口県アクティブシニア協会	県内外国人との交流会	17,000
しものせき国際交流ねっと	異文化理解講座 I「エジプト」II「台湾」	39,000
山口日英協会	山口日英協会創立20周年記念事業	70,000
YPU TFT Project	Shoes For Two	70,000
やまぐち韓国研究会	Enjoy!!あなたの知らない世界 with YPU 2022	70,000
山口日米協会	山口日米協会設立10周年記念事業	70,000
国際交流ひらかわの風の会	地域住民のための世界を知ろう！「外国文化講座 I～V」	70,000
計	9 事業	546,000

#### 4 地域社会における多文化共生を推進する事業

(1) 外国人のための日本語講座支援事業

地域日本語教育推進事業（受託事業）で実施した。

(2) 外国人住民トータルサポート事業

ア 日本語ボランティア養成講座開催事業

地域日本語教育推進事業（受託事業）で実施した。

イ 通訳・翻訳サポータースキルアップ講座開催事業

協会登録の通訳・翻訳サポーターや活動に興味のある方を対象に「コミュニティ通訳ボランティア講座」を Zoom で開催し、コミュニティ通訳ボランティアの基礎的知識とスキルの向上を図るとともに新規登録者の発掘を行った。

開催日：6月18日（土）

講 師：東京外国語大学 大学院総合国際学研究院 准教授 内藤 稔 氏

参加者：23名

ウ 医療サポート事業

医療機関からの依頼に対して、通訳を派遣した。

件数：1件（ポルトガル語1件）

エ 留学生ホームビジット交流事業

県内大学や市町等が実施する同事業について、協会登録のホストファミリーに案内する事業だが、新型コロナウイルス感染症の影響により、紹介の実績はなかった。

登録数：64家庭 紹介件数：0件

オ 多文化共生サポーターの活用

① 日本語ボランティアの活用

日本語学習希望者からの個別の希望内容に応じて、ボランティアの紹介を行った。  
登録者数：18名 紹介件数：1件

② 語学（通訳・翻訳）サポーターの紹介

国際交流イベント、会議、レセプション、法律相談、外国人住民の生活サポート等における通訳や文書等の翻訳者の紹介を行った。  
登録者数：79名 紹介件数：28件(延べ35名)

カ 多文化共生啓発事業

「多文化共生フォーラム 外国人住民と共生するまちづくり～みんなちがって、みんないい～」を対面・Zoomのハイブリッド形式で開催した。

開催日：令和5年2月4日（土）

場 所：長門市しごとセンター、Zoom

基調講演：「技能実習生との協働～自分流共生の極意～」

株式会社サンエイ興業 代表取締役 坂本 睦海 氏

パネルディスカッションファシリテーター：山口県 JICA デスク 国際協力推進員 小川 真奈 氏

パネリスト：山口県外国人実習生受入組合協議会 会長 西山 一夫 氏

ながと日本語クラブ 代表 財満 俊夫 氏

深川養鶏農業協同組合 グエン ティ ルイエン 氏

参加者：31名

キ 外国人住民エンパワメント事業

外国人住民を対象に、生け花体験を通して日本文化への理解を深める講座を開催した。

開催日：7月2日（土）

場 所：山口市平川地域交流センター

講 師：池坊華道会 山口支部 光永 つる代 氏

参加者：17名（7ヵ国）

ク 外国につながる子どもの日本語学習支援講座（オンライン）

外国にルーツを持つ子どもの日本語学習支援について学ぶ講座を Zoom で開催した。

開催日：8月24日（水）、9月3日（土）、9月17日（土）

講 師：とよなか JSL 田中 薫 氏

東京学芸大学 教育学部 准教授 南浦 涼介 氏

参加者：72名

(3) 大規模災害時における外国人支援研修事業

ア 災害時外国人サポーター養成講座

災害時に外国人を支援するボランティアを養成する講座を、県・萩市との共催により開催した。

開催日：令和5年1月21日（土）

場 所：萩・明倫学舎

講師：（一財）熊本市国際交流振興事業団 事務局長 勝谷 知美 氏  
参加者：26名 災害時外国人サポーター登録者数：74名

イ 外国人住民のための防災教室

県内在住の外国人の防災意識を高めるため、日本で起こる災害や災害への備えについて学ぶ教室を山口市と共催で開催した。

開催日：令和5年3月12日（日）

場 所：山口市小郡ふれあいセンター

講 師：山口市防災危機管理課・山口市消防本部南消防署 職員

参加者：7カ国・32名

ウ 防災訓練への参加

山口県総合防災訓練のWEB防災訓練に参加し、災害時の外国人支援や協会の取組について紹介を行った。

## 5 国際理解・国際交流・国際協力を推進する事業

(1) 外国文化講座等開催事業

県内の外国人住民等を講師に、外国の文化について紹介し交流する講座を開催し、外国への理解を促進するとともに、国際活動の推進を図った。

開催日	タイトル	講師	参加者数
6月11日(土)	韓国の夏の過ごし方(オンライン)	山口県国際交流員(韓国) ソン ハンビツ 氏	26名
10月1日(土)	アドリアンさんのスペイン文化講座(オンライン)	山口県国際交流員(スペイン) アルホナ ゴメス アドリアン 氏	24名
12月10日(土)	やさしい英語による Introduction to Wisconsin and Learning English through Christmas Songs	山口県国際交流員(米国) マイケル シドニー 氏	21名
令和5年1月14日(土)	ケニアを知ろう！(オンライン)	山口県 JICA デスク 国際協力推進員 小川 真奈 氏	18名

(2) 青少年交流事業

ア 山東省青少年代表団の受入れ等

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止した。

イ 国際交流プログラム in 徳地

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止した。

(3) 国際理解教材貸出事業

民族衣装の貸出し等を行うことにより、県民の国際理解の促進を図った。

民族衣装 6件(35枚)、世界の楽器 2件(14個)、国旗・卓上旗 8件(11枚)

## 6 受託事業(山口県から受託)

### (1) 海外技術研修員等受入受託事業

在外山口県人の子弟等を受け入れ、県内の研修先において、出身国の社会・経済の発展に貢献する人材の育成を図った。

海外技術研修員 5名(ブラジル2名、ペルー2名、メキシコ1名)

### (2) 多言語相談窓口設置受託事業(やまぐち外国人総合相談センター)

多言語により外国人住民等からの相談を受け付け、情報提供や関係機関への取次ぎ等を行うことを目的とした「やまぐち外国人総合相談センター」の運営を行った。

#### ① 運営

○ 相談体制：多文化共生コーディネーター2名

多言語相談員(英語、中国語、ベトナム語、タガログ語)

多言語コールセンター(20言語以上)

○ 相談方法：電話、来所相談、Skype通話、Messenger、その他(メール等)

○ 相談件数：1,106件(日本人：630件、外国人：476件)

[国・地域数] 33ヵ国・地域 ※不明4件 [言語数] 16言語

[相談内容] 25項目 [専門相談] 弁護士相談4件、行政書士相談3件

※ 新型コロナウイルスの感染状況が落ち着き、入国制限緩和により留学生、労働者等外国人の数が再び増加したことに伴い、生活全般の相談が多くあった。

#### ② 会議・研修会開催

○ 令和4年度やまぐち外国人相談支援ネットワーク会議

外国人住民等からの相談に対して適切な情報提供や専門機関への迅速な取次ぎが行えるよう、県内関係機関相互の支援ネットワークの構築・強化を図ることを目的に開催した。

開催日：8月12日(金)

場 所：山口県庁 共用第3会議室

参加機関：27機関(入管、福祉、医療、教育、人権、法律、警察、留学生等の分野)

○ 外国人住民等相談窓口対応研修会(オンライン)

外国人住民等からの相談を適切な支援につなげることを目的として、各団体窓口担当者向けに外国人住民対応の基礎について学ぶ研修をZoomで行った。

開催日：8月5日(金)

講 師：NPO法人国際活動市民中心 コーディネーター 新居 みどり 氏

参加者：国・県・市町窓口担当者、関係機関担当者等 51名

#### ③ 広報・周知普及活動

○ 専用Facebookによる情報提供

○ チラシ及び周知カードの作成と関係機関への配布

○ 相談事例等を掲載したNews Letterの発行と関係機関への電子配信

#### ④ その他

コーディネーター及び多言語相談員のスキルアップのため、他団体主催のオンライン研修等に参加した。

### (3) 地域日本語教育推進受託事業

県内の外国人住民が生活に必要な基礎的な日本語を学習できる環境の整備を図るため、地域日本語教育コーディネーターを配置し、市町や関係機関と連携しながら、モデル事業の実施や日本語学習支援者の養成、「やさしい日本語」の普及啓発、教室間交流等を行った。

#### ① 総合調整会議

事業を効果的かつ円滑に進めていくため、県内の有識者・外国人住民等から意見を聴取し、情報を共有する会議を開催した。

令和4年度 委員名簿（敬称略）

委員長	坂本 哲宏	公益財団法人 山口県国際交流協会 専務理事
委員	宮永 愛子	山口大学 留学生センター 准教授
	山本 晋也	周南公立大学 経済学部 准教授
	杉原 賢治	NPO 法人にほんごコミュニティ 理事長
	中嶋 洋子	日本語クラブ萩 代表
	林 炫情	山口県立大学 国際文化学部 教授
	チャン ティ ホアイ タン	ジェー・エム・エス協同組合
	松浦 和子	NPO 法人ほうふグローバルネット 代表理事 青年海外協力隊山口県OB会 副会長
	水野 隆正	山口県中小企業団体中央会 連携支援部 主査
	柴崎 泰	山口県 観光スポーツ文化部国際課 課長
	河上 雄治	山陽小野田市 市民部 部次長

開催日・会場：【第1回】5月13日（金）山口県政資料館

【第2回】11月25日（金）山口県庁

【第3回】令和5年3月17日（金）山口県総合保健会館

#### ② モデル日本語教室の開催

地域日本語教育の実施地域の拡充に向けて、「日本語で話そう in 柳井市」を日本人見学者の学習支援体験も試みながら、モデル的に開催した。

開催日：6月30日、7月21日、11月24日、12月15日、令和5年1月12日、  
令和5年2月2日 いずれも木曜日

会場：柳井市阿月公民館、柳井市文化福祉会館

ファシリテーター：田辺 ひかり 氏（地域日本語教育コーディネーター）

参加者：外国人 14名（インドネシア・ペルー・ベトナム）、日本人 15名

③ 日本語ボランティア入門講座

地域日本語教育を支える学習支援者人材の拡充のため、ボランティアの入門講座を開催した。

○ オンライン

開催日：5月28日、6月11日、6月25日 いずれも土曜日

講師：東京にほんごネット 代表 有田 玲子 氏

参加者：37名

○ 防府市

開催日：9月15日、9月29日 いずれも木曜日

会場：防府市地域協働支援センター

講師：梅光学院大学 非常勤講師 當房 詠子 氏

参加者：24名

④ 日本語ボランティアスキルアップ講座

地域で活動している日本語ボランティアを対象に、日本語学習支援のスキルアップに関する講座を開催した。

○ 周南市・オンライン

初級レベルから必要な「読み書き」と「生活の漢字」の支援方法について学んだ。

開催日：11月19日（土）

会場：周南市役所・Zoom

講師：大阪産業大学 国際学部 教授 新矢 麻紀子 氏

参加者：33名

○ 山口市

外国人住民と日本語で対話交流活動をするコツについて学んだ。

開催日：令和5年2月23日（木・祝）

会場：KDDI 維新ホール～山口市産業交流拠点施設～

講師：聖心女子大学 現代教養学部 教授 岩田 一成 氏

参加者：35名

⑤ 地域日本語学習支援者情報交換会（オンライン）

県内の日本語学習支援者等が地域日本語教育の“あるある”シミュレーションゲーム「ANADO～あなたならどうする？～」を通して意見交換等を行った。

開催日：7月30日（土）

進行役：（公財）北九州国際交流協会 地域日本語教育総括コーディネーター 矢野 花織 氏

参加者：19名

⑥ 教室間交流

○ 日本語クラブ周南 対話交流型クラス

開催日：令和5年1月8日（日）

会場：周南市徳山保健センター

見学者：光市、柳井市 6名

- 山陽小野田市国際交流協会 にほんごで話そう！in ASA  
開催日：令和5年1月15日（日）  
会 場：山陽小野田市厚狭地域交流センター  
見学者：美祢市 3名
  
- ⑦ 地域日本語教室連絡会議（オンライン）  
県内の日本語教室の連携を促進するため、教室の開催状況の報告や意見交換を行った。  
開催日：令和5年3月2日（木）  
参加者：11 教室・15 名
  
- ⑧ やさしい日本語講座  
外国人に伝わりやすい「やさしい日本語」の普及・啓発に向けた講演・ワークショップを開催した。
  - オンライン  
開催日：6月4日（土）  
講 師：（公財）しまね国際センター 多文化共生推進課長 仙田 武司 氏  
参加者：23 名
  
  - 行政職員・関係団体職員等対象（オンライン）  
開催日：10月20日（木）  
講 師：（公財）兵庫県国際交流協会 スペイン語相談員・社会福祉士 村松 紀子 氏  
参加者：31 名
  
  - 下関市  
開催日：10月29日（土）  
場 所：下関市立勝山公民館  
講 師：（公財）北九州国際交流協会 地域日本語教育総括コーディネーター 矢野 花織 氏  
参加者：19 名、外国人ゲスト5 名（韓国・英国・フィリピン）
  
  - 下松市  
開催日：11月5日（土）  
場 所：ほしらんど くだまつ  
講 師：（公財）ひろしま国際センター 日本語常勤講師 犬飼 康弘 氏  
参加者：16 名

## 7 その他

### (1) インターンシップの受入

#### ① 山口県観光スポーツ文化部からの受入

実施日：8月3日（水）

人 数：12 名

参加大学等：山口大学 10 名、西南学院大学 1 名、YIC 公務員専門学校 1 名

(2) YIEA 学生ボランティアの活動

(特非) ほほえみの郷トイトイが主催する旧三谷小学校活用プロジェクト「あそべる楽校」において、山口県 JICA デスクとの協働により「世界を知る教室」としてブース出展し、学生ボランティアが来場者と外国人住民との交流を企画した。

開催日：11月13日(日)

場 所：山口市阿東三谷ふれあいセンター(旧三谷小学校)

登録学生者数：10名(山口大学4名、山口県立大学4名、梅光学院大学1名、下関市立大学1名)

(3) (公財) 山口きらめき財団の事業への協力

秋吉台芸術村などで開催の「民族音楽と食の交流会」に協力予定だったが、開催中止となった。

## 附属明細書について

令和4年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないので、附属明細書は作成していない。